



ま な び や

令和8年 6月号
R8. 5. 28発行
海田町立海田小学校



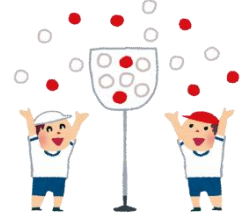
学校経営理念「心と心が響き合う学校」

学校教育目標「感性を磨く ～気付き 考え 行動する 海小っ子の育成～」

わくわく！ドキドキ！「心を一つに 全力パワーで つき進め！」

5月23日（土）は、時折さわやかな風が吹いてくるまさに運動会日和！今年度からPTAの活動のスリム化をめざし、警備員さんを配備しての運動会になりましたが、PTA本部役員、広報部役員の皆様のご協力のもと、大きなけがもなく、無事に運動会を終えることができました。

約2週間という短い練習期間ではありましたが、子ども達は、スローガン通り、仲間と一緒に一人一人が全パワーで真剣に競技し、一生懸命応援する姿、それを見守ってくださる保護者、地域の方の姿はまさに、心と心が響き合う海田小学校がめざす姿でした。あたたかいご声援、そして運動会が終わった後の片付け等、最後までご協力いただき、本当にありがとうございました。



「がんばった最後の運動会」

6年

5月23日は、小学校生活最後の運動会でした。この運動会では、5年間で学んだことをいかして、一番がんばれました。僕にとっては、最高の運動会になりました。まず、応援団の放課後練習では全力でがんばったり、全体練習の時には、本番みたいに集中して取り組んだりしました。そして、本番には応援団として、大玉運びの時に赤を全力で応援したり、他の組のリレーの赤を元気にできるような声を出し合ったりして頑張りました。そして、6年生のリレーが始まった時には、自分の中で最高の速さで走りました。そして、ソーラン節と組体操が始まった時には、練習して分かったことをいかして、全力で頑張りました。「今までで一番頑張ったな。」と心の中で思いました。赤は負けてしまったけれど、僕の中では、この6年間で一番がんばれた運動会になってよかったです。

「やりきった運動会」

6年

小学校最後の運動会、私は大忙しでした。バンドクラブのファンファーレを吹き、行進では国旗を持ち、応援団、選抜リレーのアンカーに選んでもらってやりたかったことを全部やり切りました。でも、心残りが2つあります。1つ目は、組体操のタワーで上るのが遅くなったことです。バランスが取れなくびしょと決められなかったことが悔しいです。2つ目は、選抜リレーでゴールテープを切れなかったことです。ゴール前の直線がもう少し長ければ、、、。見に来てくれたおばさんが、「ちゃん、かっこよかったよ!!見に来て甲斐があったよ。また来年、中学校でもリレー走ってな。」と一番ほめてくれてうれしかったです。私は疲れ果てましたが、やりたいことに挑戦でき、満足できる運動会になりました。

縦割り班そうじがスタートしました！

縦割り班そうじが5月からいよいよスタートしました。縦割り班そうじは、縦割り班活動の一つで、6年生のリーダーシップのもと、異学年の仲間と1年間一緒に活動していきます。縦割り班では、そうじなどを通して、一緒に活動し、話しやすく、相談しやすい関係をつくっていきます。海田小学校の校舎はとても古い校舎ですが、訪れた方は皆さん、掃除の行き届いたきれいな学校だとほめてくださいます。今年も新しい仲間とともに、「そうじの行き届いた海田小学校」を目指します。

笑顔が広がる挨拶運動～民生委員・児童委員の日～

本校では、毎日登下校ボランティアさんが見守ってくださる中、児童が元気に登校しています。そして毎年、「民生委員・児童委員の日」に合わせて、今年度は5月15日（金）に、民生委員・児童委員の皆様も一緒に、校門で挨拶運動を行っていただきました。その後全校朝会にて、子ども達に地域の民生委員・児童委員、主任児童委員の皆様の自己紹介とキャラクターであるミンジーの紹介式を行いました。朝会では、「困ったことや心配なことがあれば、いつでも声をかけてね。」と子ども達に優しいメッセージをいただきました。とても和やかな会になりました。子ども達が地域の中で顔を知り、身近な存在として安心して頼れる関係を築く一歩になりました。

今年もすくすく育て！ひまわりの花～「かいたのひまわり屋さん」と～

5月8日（金）に1年生が今年も「かいたのひまわり屋さん」のご協力のもと、ひまわりの種を蒔きました。子ども達は、植え方の説明を受けた後、1つずつ丁寧にプランターにひまわりの種を蒔きました。本校の正門横にある花壇は心の元気委員会がお世話をします。正門、プランター、どちらも太陽の日差しを浴びながら、ひまわりがすくすくと大きくなっています。今年も心の元気委員会と1年生が、ひまわり屋さんにご指導、ご支援いただきながら、一生懸命世話をしています。海田町の花「ひまわり」が今年も子ども達のように元気いっぱいな姿で咲く日が今から楽しみです。

地域の方からいただきました！

5月を代表する花「カキツバタ」は今では珍しくなりました。地域の方からいただき、正面玄関に飾らせていただきました。季節を感じる素敵な贈り物をいただきました。ありがとうございました。



自分の命は自分自身で守る～有害鳥獣について大切なお話～

5月27日（水）に、全校朝会で海田町有害鳥獣駆除班の方から「有害鳥獣による危険について」お話を伺いました。全国的に熊等の出没による被害のニュースが報じられています。また、熊に限らず有害鳥獣による被害が社会的な問題になっており、先日、近隣地域でも熊やアライグマの目撃情報が確認されています。昨年度も有害鳥獣についてお話を伺いました。2年生以上は2回目のお話でした。子ども達は「覚えている」「前もみたことある」とつぶやきながら、前回よりもより真剣に話を聞いていました。なお『tetoru』に説明の際に、使用された資料を添付しております。海や山へ出かけることが多くなる季節になりました。「自分の命は自分で守る」ことの大切さについて、ご家庭でもお話ください。

ボランティアのご協力をよろしくお願いいたします

海田西中学校区の小中学校区では、様々な学習場面において、子ども達への配慮や環境整備を行うにあたり、ボランティアの方にご支援いただいております。昨年度もたくさんの方にご登録いただき、「日頃関われない学年や、日頃見られないお子様の学ぶ姿を共に見守ることができた。」と嬉しいお言葉をいただきました。5月27日（水）に案内を配布させていただきました。受付は随時行っていますが、一旦、6月4日（木）に取りまとめをさせていただきます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

PTAの在り方について話し合っています

海田町PTA連合会では、PTAの在り方について、昨年度から検討を進めています。その中で活動内容のスリム化等が話題となっています。本校でもPTA運営委員会を中心に充実したPTA活動となるよう検討してまいります。ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

『tetoru』について

4月から出欠席アプリ『tetoru』を使用して日々の欠席連絡をしていただいております。保護者の皆様のおかげで、当初より順調な運営をさせていただいております。ありがとうございます。ご事情によりあらかじめ欠席をされることがわかっている際も連絡帳や電話での連絡だけでなく、『tetoru』への入力も合わせてお願いいたします。なお、学校だより4月号にご連絡いたしました通り、休校連絡や学年、学校からのお知らせもアプリを使っての連絡になります。6月号より、学年だよりも原則『tetoru』にて配信いたします。よろしくお願いいたします。

「感性を磨く」

「気付く子」「考える子」「行動する子」を育てます

評価項目	評価指標	具体的方策
確かな学力 気付く子 【メタ認知】 振り返りを活用して価値ある物事に気付く児童に	○各単元末テスト平均点3～6学年85点以上、1～2学年90点以上。	○基礎・基本の徹底 ・振り返りを活用した指導の充実（一人1授業以上の提案：示範授業含） ・声に出す活動の充実（音読・朗読・歌唱：ドミソ発表会） ・書く活動の充実（海小タイム、作品応募） ・個別最適な学びに向けた取組（2・3・5年での「コグトレタイム」の実施、「ドリルタイム」の活用） ○対話を重視した問題解決的な道徳教育 ・海小つながりプログラムによるカリキュラム・マネジメントを生かした単元構想の作成と児童との共有 ○読書活動の充実 ・教科等における読書活動、調べ学習（読書感想文・ポップづくり・ビブリオバトル等） ・学年に応じた読書の量と質の向上（30冊読書の取組・担任以外の読み聞かせ「ドキドキ読書」） ・図書委員会や子ども司書による多読の取組（ブックフェスなど） ○家庭学習の充実（復習・予習・自主学习）
	○標準学力調査の平均正答率が全国平均8ポイント以上。	
豊かな心 考える子 【コミュニケーション力】 対話と協働を通して自分や人を大切にすることができる児童に	○気持ちの良い挨拶ができる児童95% 「挨拶日本一」への取組 西中学校区の挨拶目標 ・立ち止まって ・相手の目を見て ・自分から	○「挨拶日本一」への取組 ・各学級・心の元気委員会による校門での挨拶運動 ・挨拶の意義の確認・挨拶標語等での啓発・振り返り ・挨拶名人の選出と活躍 ○道徳的実践力を発揮させる特別活動 ・アサーショントレーニングの実施 ・たてわり班活動の充実 ・委員会活動による互いのよさを認め合う活動 ・学級活動による集団決定と自己決定 ・海田学（6年）による平和学習と探究的な学び ○組織的な生徒指導の充実 ・i-checkの実施（年2回：6・12月）による実態把握及び活用・支援 ・SST、終会等での情報共有によるいじめ、不登校等の問題の早期発見・解決 ○特別支援教育の充実 ・適切な短期目標の設定 ・個の伸長の見取りと価値付け
	○自分には良いところがあると思う児童90%以上	
健やかな体 行動する子 【主体性】 体験活動を通して心と体が健康な児童に	○体育科の授業において、課題に重点化した運動やサーキットを年間80%以上実施する。	○運動に親しむ機会の充実 ・基礎体力（握力・ボール投げ）向上に向けての取組 ・学級タイム等における児童全員外遊び活動 ・委員会活動等による運動に親しむ環境づくり ・自己最高記録への挑戦 ・外部講師による指導の充実
	○体力テストで体力項目の70%以上が前年度の県平均を上回る。	
	○生活リズムカレンダーで自分が設定した就寝時刻の目標が達成できた割合70%以上	
信頼される学校 可能性を信じ、学び続ける教職員 タイムマネジメントと教師力の向上	○時間外勤務45時間以内の職員の割合100%	○企画運営委員会・分掌部会・学年主任会・学年会・SST・終会・つばやきファイル等による共有と行動目標の確認 ○終会時等におけるミニ研修の実施 ○学期末評価事務作業日の設定 ○全教職員による環境整備 ○定時退校日の実施（原則水曜日）